

# え報 おぐに

## No.153

### '82 1/1

### あけまして おめでとうございます



ほさか すすむくん(4歳)の作品(やまなみ保育園)

4546 4768 9314 2515

町の人口 12月末  
12月15日現在 ( ) 前月末比  
男 4,550人 (-7) 女 4,772人 (-10) 計 9,322人 (-17) 世帯数 2,315 (-9)

発行 小国町役場 [ ☎ 越後小国 (025895) 3111 (代) ] 編集 総務課庶務係

## 昭和57年 町功労表彰者きまる!!

### ● 功労表彰(敬称略)

- 地方自治—  
山岸 弘邦……総代  
中村 銀蔵……総代  
野田富三郎……町職員

### ● 善行表彰(敬称略)

- 善行—  
内山松太郎……古典芸能の保存振興  
加瀬 トシ……バス停清掃10年  
大久保栄一……米寿祝用座布団寄附

### ● 感謝状の贈呈(敬称略)

- 金 晩斐……地域の医療に貢献

町では、表彰条例により長年にわたって、町のために尽くされた方々に対して町功労者として表彰しその功績をたたえることにしています。

本年は5回目として、功労表彰3名、善行表彰3名、感謝状の贈呈1名の計7名の方々を表彰することになりました。

表彰式は1月3日中央公民館で開かれる新年名刺交換会の席上行われます。

### 新潟県史刊行のご案内

—ただいま予約受付中—

新潟県が「立県百年」の記念事業として、かねて編さんを進めてきた「新潟県史」は、昨年に引続いて、57年3月末に5巻が刊行となります。刊行予定の5巻は、貴重な未公開資料を多数紹介しており、新潟県の歴史を知る上で不可欠の資料集です。昨年度までに刊行された6冊もご好評を得て、県内外の方々に愛読されています。

この機会に多くの皆様方のご購読をお勧めします。

\* 今回刊行巻の内容

- ・ 資料編3 中世1 文書編1 4,850円
- ・ " 15 近代3 政治編1 4,850円
- ・ " 17 近代5 産業経済編1 (統計) 4,650円
- ・ " 20 現代1 政治経済編1 4,650円
- ・ " 22 民俗・文化財1 民俗編 4,950円

なお、既刊の6巻(近世3、近代1、原始古代2、近世1、近世2、近世4)もまだ在庫があるそうです。(いずれも送料別)

◆ 申込先  
〒951  
新潟市学校町通1番町  
新潟県総務部県史編さん室  
(☎0252-23-5511内線3025)

◆ 申込方法  
図のようにハガキでお申込みください。

33 951

住所  
新潟市学校町通1番町  
新潟県総務部  
県史編さん室  
〒951

氏名  
お名前  
お名前  
お名前  
お名前

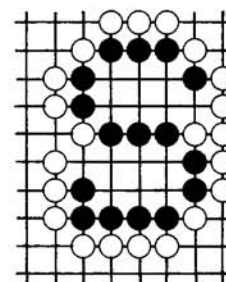
〒951  
新潟市学校町通1番町  
新潟県総務部  
県史編さん室  
〒951

## 新春囲碁・将棋・カルタ大会のご案内

- 日時は……1月24日(日)  
午前9時～午後4時
- 会場は……就業改善センター
- 参加料……500円  
(ただし、小中学生は無料)
- 賞品、昼食、用意してあります
- 申込みは……1月20日までに教委へ(☎3575)
- 囲碁の部
  - ・ Aグループ(有段者クラス)
  - ・ Bグループ(無段者クラス)
- 将棋の部
  - ・ Aグループ(高校生・一般)
  - ・ Bグループ(小中学生)
- カルタの部
  - ・ 百人一首

### 詰碁

出題：九段・武宮正樹  
白先 黒死九手まで  
これは文字詰碁です。ローマ字のS(黒の形)です。ロ  
\* ヒント：クメツマリ  
5分で解ければ1級



### 詰将棋

出題：八段・北村正男  
\* ヒント：桂の打ち場はどこでしょう。  
5分で解ければ初段  
10分で解ければ2級



有段を目指して

\* 正解は、6ページ

# 謹 賀



## 新年のあいさつ

小国町長 牧野 功平

明けましておめでとうございます。

初春を迎えまして、町民の皆様と一緒に、心から祝福申し上げますとともに、日頃町づくりのためにあたたかいご理解とご協力を賜わりまして厚く御礼申し上げます。

年頭に当り、厳しくそして忙中に去った一年を振り返り、国の内外ともに緊張と激動が予測される1980年代を展望しつつ、ふるさとづくりに思いをいたすとき、まことに容易ならざるものを感じます。

人類の英知は限りない飛躍の可能性をひめながらも、長びく不景気と物価高の国際的経済基調のなかで、貿易不均衡・軍備・開発途上国問題等が交錯しながら、各国の思惑も絡んで緊張が深まっており、非常にむずかしい外交の年になるともいわれております。

また、国内では景気の落ち込みから、財政再建の進め方をめぐって、民間の活力を生かしての積極財政か、更に歳出の削減を強めての緊縮財政かの選択を迫られての新年度予算政府案が組立てられ、公共事業の圧縮を柱にした節約財政の推進が基調になるため、地方財政関連までの波及が心配され、私たちの生活環境整備や行政サービスにかつてない厳しさが感ぜられます。

昨年は国際障害者年にふさわしい、救護施設「おぐに荘」が入所者80名の笑顔の溢れるなかで完成し、町民としての生活が始まりました。地域とのあたたかい心の通った交流が期待されます。

地域発展の根幹である基幹道路については、

皆様方の力強いご支援をいただき国道昇格に取り組んで参りました。おかげさまで、長岡・松代間（国道404号）、柏崎・小出間（国道291号）の2本が認定されました。

国の財政再建は、国県に主たる財源や事業を求めている町にとりましても、より厳しい対応を迫られておりますので、行政全般にわたり合理性、創造性を追求しながら、限られた財源を最大限に活用するための努力を更に強めて参りたいと存じます。

雪のもたらす災害の大きさに苦しめられている私たちにとって、克雪対策は町づくりの柱であります。本年から町道防雪施設第2期計画に着手しながら、公共事業の導入、町道・集落道や排水路の整備等を進め、生活環境の整備・充実を図りつつ、若いおとしよりのみなさまが、手軽に趣味と実益を満足する場の建設や、豊かさの面では定住促進対策事業等を呼び水に、職場の開拓や町内企業の発展、森林公園の利用等、民間の活力を助長し若者の定着を更に進めて、2世代・3世代の家族が肩をよせ合って、さわやかな幸せを求めつづける地域社会の創造に大きく前進してゆきたいものと念願いたしております。

また本年は、ご理解いただいて建設中の役場庁舎が10月に完成する予定です、町勢発展のとりでとして、私はじめ職員一同更に心をひきしめ、町づくりそしてサービスの向上に努力して参りたいと存じます。

各位の一層のご指導とご協力をお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。

# 新 年



## 新春のごあいさつ

小国町議会議長 中村 保

明けましておめでとうございます。

町民の皆様、お揃いで輝かしい新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は限りない希望と期待をもつなかで明けたわけではありますが、新年早々異常豪雪に遇い雪国の宿命とはいえ連日の雪との戦いは私達の生活を脅かし、全町に甚大な被害を与えました。また、春の消雪、病虫害防除など営農に盡されたにもかかわらず異常気象に見舞われ、水稻など減収となり町の経済に少なからぬ影響を与えました。

一方、国際経済社会は、資源エネルギー、欧米との貿易摩擦等にみられる如く長期に亘る光明を見い出せず暗中摸索のまま推移いたしてまいりました。わが国の経済もまた82兆円、国民一人あたり約70万円にもものぼる国債残をかかえ、財政再建を至上命令として国の予算編成も行われ、行政改革の推進、増税なきゼロ、シーリングの設定といった環境のもとで国の予算と密接な関連をもつ地方財政はまことに厳しいものがあります。

こうした厳しい抑制基調の財政下にあっても地域に即した定住条件を整備いたし活力ある町造りのために豪雪過疎地の振興策、教育、

生活環境施設の整備促進など、国・県に対し強く働きかけますと共に、町行財政運営も一層の効率的運用と改善を図り、可能な限り巾広い町民の要望に応えるため議会も真剣にとり組んで参りたい所存でございます。

本年は、昭和32年7月千谷沢村を分割合併して名実共に一つの小国町が誕生して25周年という記念すべき年であります。

高速時代に対応しての願いでありました国道も二路線昇格実現いたし、これら整備促進へむけての策定も進められております。また躍進する小国町を象徴し、行政推進の拠点でもある役場新庁舎も今秋竣功を目処に工事も順調に進められご同慶にたえません。

町議会は、町民の代表として地域住民の信頼と期待にこたえるべく議会人の使命を深く自覚いたし、議決機関の機能を最大限に発揮しつつ、執行当局と相協調いたしまして町勢伸展のため一層努めてまいりたいと存じます。

どうか本年も変わらぬご支援とご協力を切にお願い申し上げます、ことしこそは町民にとりまして災害のない幸せな年でありますようお祈り申し上げます新春のごあいさつといたします。



# 正月を飾る



ふるさと民具生産組合が毎年ひらいている民具作りの講習会。今回は12月11日に約20名の参加者で行われました。テーマは「宝船」と「しめ縄」という正月用の飾りです。

この講習会で作ったものは参加者の家庭や町内の施設に配られました。



## とんとむかし

小国の昔話 ③⑩

### 鬼の老婆



越後の国柏崎、八石山の下、善根村久木太というところに老婆が一人住んでいた。この老婆は他国から流れてきて、そのまま久木太に住みついたもので、その生国をはじめ村人は何ひとつ知らなかった。村人も往来する者も無く時折老婆がはだしのまま山犬、狼など引き連れて歩いてる姿を見かけるくらいのものである。

その老婆は喰うものがなくなると漆山に待伏せして、旅する者を追って物を奪っていたのですが、その果てには子供の肉を喰い、大人さえ喰うようになったのです。

ある年の11月の末のこと、弥三郎なる者が柏崎に用あつての戻り道、漆山にさしかかると、髪振り乱し、口もとに血をしたたらせた老婆が山犬を連れて待伏せていた。樹々は風を呼び老婆の笑い声が流れてきます。弥三郎は一瞬足がすくみましたが、このまま朽ち果ててはと木に登り逃れようとしたのです。すると老婆もまた木に手を掛け、つかみ落とそうとしたのです。弥三郎は、み仏の名を唱え、腰の帯にはさんである鉈で老婆の額を強く打ちつけたのです。老婆の額は割れ、恐ろしい悲鳴をあげ姿を消してしまつたのです。

弥三郎は、ほっと一息吐くと体に寒さを感じたのです、冷や汗がどつと流れました。

弥三郎の妻は、男の子を生むとき難産で苦しみ、亡くなっていて、弥三郎の田親が子供を育ててくれたのです。

家に戻ると田親が額に傷を受けていたので「どうしたのです？」と、弥三郎は心配になって尋ねました。田親は「あわてものとしたことが、柱に打ちつけてしまつた」と痛々しそうに話しました。それで「子供の姿が見えないようですか？」と、不安になって尋ねました。すると田親はこう答えました。

「あの子供は味噌だと思ってなめてしまつたよ」

弥三郎は、この額の傷にも、その答え方にも不審をもち身構えたのです。田親の顔は、たちまち鬼の老婆と化し笑い声を立てながら「おまえの田親と子供は喰べたよ、おまえを喰べられないのが心残りさ」といって暴風雨に紛れて破風を抜け、八石山の方へ飛ぶように走っていったのです。

それから鬼の老婆は山の岩屋に住み、赤の日傘に赤の衣を見るときこれこそ好物といって、棺をさらい屍体を喰べしまつたのです。

そこで善根村飛田の浄慶寺の僧は、青の日傘と青の衣に改めたのです。赤い日傘に赤い衣が葬式の習慣だったのでありますが……。

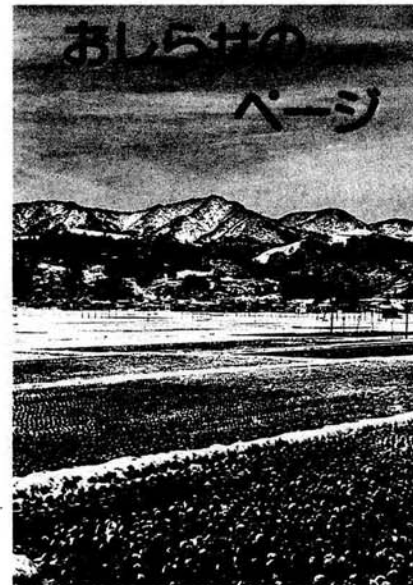
空腹になつた鬼の老婆は、西蒲原郡弥彦の方に住みつき、そのあたりに堂があるそうです。

このお話は、北原金治さん(原)が送つてくれたもので「日本怪談集・山田野理夫著」に載っていたものだそう。小国に関係あるらしいからどうかと思つてということでした。

ありがとうございました。

似た話で「八石山の婆石」というのがあり、54年8月号の本欄で紹介してあります。

◎消防出初式は1月5日に変更になりました。(当日は早朝サイレンが鳴ります)



### 1月の納税

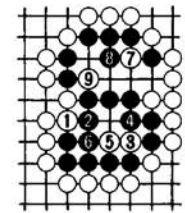
- 固定資産税……………第4期
- 国民健康保険税……………第10期
- 保育料……………1月分
- 寄宿舎居住費……………1月分

### 詰碁・詰将棋正解

〈詰将棋正解〉3二金、同玉、2四桂、3一玉、4一馬、同玉、4三飛成、4二合駒、3二桂成まで九手詰め。

〈解説〉2四の地点が桂打ちの好所です。金を捨てて桂を打つ、このとき2三玉なら4一馬でかんたんですから、玉は元の3一に戻ります。それならばと4一馬捨ての好手で解決。

〈詰碁正解〉Sの字に見えますか？白1が黒の面積をつめていく、当然の手です。白3・5を決めて白7から9のキリがすばらしい決め手です。



「せつかくの初もうでだから、おさい銭は千円のものも近づくが、大雑雑でいいおさい銭を届かないから、百円玉を高く投げてきた」とは、ある初もうで客の話。初もうでは、正月にその年初めて神社やお寺に参詣することですが、昔は恵方(えほう)まいるとか恵方もうでと言つて、その年の「吉の方角」にある神社仏閣にお参りすることが多かったようです。▼恵方とは、中国から伝わった十干十二支の思想に根ざすので、その年の干支(えと)によって「吉の方」と決まらされた方角を言います。そこで、その方角から幸運がくる、つまり歳徳神(としとくじん)が訪れようと信じられていました。こうしたことから、その年の「吉の方角」にある社寺にお参りして、その年の福徳を折つたのです。▼しかし、最近では、交通の便が優先し、とりわけ都会に住む人たちは、終夜運転をしている沿線の神社やお寺に人気があるようです。また、マイカーで出かけて、初日の出を拝んでから参詣するという人も増えてるようです。▼それはともかく、ことしも良い年でありますように。

## 建設工事入札参加資格審査申請は早目に!!

本年度の町の建設事業については、建設業者各位のご協力により順調に進んでおります。

町が執行する建設工事の請負に関する新年度の資格審査の時期も迫っておりますので早目に提出してください。

- 記
- 提出期限……………2月1日～2月末日まで
  - 提出先……………小国町役場総務課
  - 申請書の様式……………新潟県で定めた様式に準ずる
  - 有効期間……………1年間
  - 留意事項…請負契約の履行について不誠実な者及び建設工事入札参加資格審査申請書その他必要書類に虚偽の事項を記載し、または、不備のものを提出した者などについては、失格・降級若しくは以後の申請書の受付を拒否し、または審査の対象としないことができるとされております。これらについて十分留意のうえ提出願います。

## 社会保険事務所移転のお知らせ

- 移転先……………〒945 柏崎市幸町3番28号 (☎ 02572-3-5820)
- 移転日……………1月12日(火)、13日(水)
- 業務開始……………1月14日(木)

## 出稼先訪問バスのご案内

—新潟県—

ことして9年目を迎える「出稼先訪問バス」は、「雪の故郷」と「出稼先」とを結ぶ定期便として、これまでに多数の方々の参加をいただき、好評を得てきましたが、本年度は東京方面1台、名古屋方面1台を運行する予定です。行先・日程・募集人員等は次のとおりです。なお、希望者が多数の場合は抽せん、また非常に少ない場合には、計画を縮小または中止することもありますのであらかじめご了承ください。

- 日 程……………2月26日(金)～28日(日)
- コース……………東京方面(40人) 名古屋方面(40人)
- 申 込……………1月30日まで。

詳しく知りたい方は、役場産業開発課(☎3111)へ

## 初もうで

「せつかくの初もうでだから、おさい銭は千円のものも近づくが、大雑雑でいいおさい銭を届かないから、百円玉を高く投げてきた」とは、ある初もうで客の話。初もうでは、正月にその年初めて神社やお寺に参詣することですが、昔は恵方(えほう)まいるとか恵方もうでと言つて、その年の「吉の方角」にある神社仏閣にお参りすることが多かったようです。▼恵方とは、中国から伝わった十干十二支の思想に根ざすので、その年の干支(えと)によって「吉の方」と決まらされた方角を言います。そこで、その方角から幸運がくる、つまり歳徳神(としとくじん)が訪れようと信じられていました。こうしたことから、その年の「吉の方角」にある社寺にお参りして、その年の福徳を折つたのです。▼しかし、最近では、交通の便が優先し、とりわけ都会に住む人たちは、終夜運転をしている沿線の神社やお寺に人気があるようです。また、マイカーで出かけて、初日の出を拝んでから参詣するという人も増えてるようです。▼それはともかく、ことしも良い年でありますように。

※屋根の雪おろしの際は引込線に気をつけましょう!! 東北電力小国出張所(☎2126)

印刷 小千谷市位下印刷 発行 小国町役場